

日本図書館情報学会会報

No. 184

2021年4月15日

日本図書館情報学会事務局
〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京 2-1-1
相模女子大学 金井喜一郎研究室内
(事務局業務に関する問合せ先)
(株)ガリレオ 学会業務情報化センター内 日本図書館情報学会
E-mail : office@jslis.jp 学会ウェブページ : <http://www.jslis.jp/>
ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会
ゆうちょ銀行019店 口座番号=当座0045759 口座名義=日本図書館情報学会

新年度にあたって

会長 岸田和明

3月21日に緊急事態宣言が解除されたとはいえ、この原稿を執筆している時点では、いまだコロナ禍終息の手がかりは見えておらず、いわゆる「第4波」の懸念さえ指摘されています。このような状況の中で、春季研究集会を青山学院大学相模原キャンパスにおいて、5月にオンサイトにて実施する予定です。5月の状況によっては、実施形態に変更を余儀なくされるかもしれません。ですが、現時点では、青山学院大学の方々のご理解もあり、通常形態での実施を準備中です。研究委員会では、一部、オンライン配信も検討されているようで、これは安直な用語法かもしれませんが、「学会発表のハイブリッド化」へのひとつの試行となります。コロナ禍という未曾有の事態に直面し、われわれは身の回りのさまざまな事柄に関して、その存在意義や実行方式を改めて問い直すことを強いられてきました。この意味では、コロナ禍以前のそのままの社会には戻らないわけですし、学会活動もまた同様かもしれません。そのための第一歩として、まずは5月に相模原で、少しでも多くの方々にお会いできることを願ってやみません。

定例（通信）総会投票用ハガキの事前申請について

会報 No.179（2020年3月臨時号）でお知らせしたとおり、投票ハガキについて、料金後納郵便の事務局手続き負担の軽減を目的として、正会員全員への封入ではなく、事前に希望した会員のみへの配布を行います。電子投票システムを利用した投票が困難な正会員は、本会報に添付した別紙に記載の上、2021年5月28日(金)必着で、郵送にて総務委員会までお申し出ください。郵送先は次のとおりです。投票ハガキは往復ハガキで会報 No. 185 とは別に6月上旬に送付いたします。送付した投票ハガキ以外での郵送投票については全て無効となります。ご注意ください。

〒182-8525

東京都調布市緑ヶ丘 1-25 白百合女子大学今井福司研究室内

日本図書館情報学会総務委員会

(総務委員会)

2021年度日本図書館情報学会春季研究集会のご案内

会員各位

会長 岸田和明

2021年度春季研究集会を青山学院大学相模原キャンパスにおいて、下記の要領で開催いたします。新型コロナウイルス感染症対策も講じておりますので、会員のみなさまにおかれましてはふるってご参加ください。今回、オンラインによる視聴のみの参加もできます。参加を希望される方は、学会ウェブサイトから、所定の期日までにお申し込み願います。

記

『会報』No.183（2021年2月）でお知らせした内容から**変更になった点**を記します。すでに、学会ウェブサイトやメールマガジンでもお知らせしておりますが、ご確認をお願い致します。

・開催方式

青山学院大学相模原キャンパスでの開催に加えて、視聴のみ可能（チャットや口頭による質問は不可）なオンライン配信も行います。

・オンライン参加者への通知方法

参加申込締切後、メールでZoomのミーティング情報、PDF版の発表論文集の入手方法をご連絡します。

・参加費

コロナ禍での特例措置として、開催方式、会員資格にかかわらず、無料とします。ただし、5月12日（水）までに必ず参加申込をしてください。

・発表論文集

オンラインでの参加者には受付で冊子を配布します。オンラインでの参加者には既述のようにメールでご連絡します。春季研究集会終了後、学会ウェブサイトにて PDF 版を掲載予定のため、郵送による頒布を行いません。

・配信方法

各会場にカメラやマイク付きのデバイスを設置して配信します。

・発表者への注意点

配信に際して発表者に機器の操作をお願いすることはありません。また、コロナ禍の特例措置として、発表当日の資料配布は認めません。発表にあたっては、会場に備え付けの PC を使用することとし、PC のつなぎかえを認めません。

主 催：日本図書館情報学会

日 時：2021 年 5 月 15 日（土）12:30～17:10

会 場：青山学院大学 相模原キャンパス E 棟 3 階

〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺 5-10-1

<https://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/sagamihara.html>

アクセス：JR 横浜線「淵野辺駅」より徒歩約 7 分

参加費：参加方式、会員資格にかかわらず、無料

申込締切：2021 年 5 月 12 日（水）

申込先：学会ウェブサイト（<http://jslis.jp/>）からリンクを辿り、申し込みフォームにアクセスしてください。なお、発表者も必ず申込をしてください。

備 考：

- （1）宿泊については、会場校での斡旋は行いません。各自でご手配ください。
- （2）学内のコンビニエンスストア（セブンイレブン）は 17 時まで営業予定です。

新型コロナウイルス感染症対策：

- ・参加者は、常時マスクの着用をお願い致します。休憩室でも、飲食時以外はマスクの着用をお願い致します。なお、開催校として休憩室での茶菓の提供は控えております。
- ・受付、会場入口に手指用の消毒液を設置しています。感染予防のため、こまめな手指消毒・手洗い等をお願い致します。
- ・受付での運営スタッフと参加者との密接を避けるため、受付に準備した封筒（『発表論文集』、参加者名簿、参加証明書など）を各自で 1 セット受け取ってご参加ください。欠席者の分を代理で受け取ることはできません。
- ・会場は、参加者が密集しないよう大教室（300 人収容可）を使用します。十分な座席がありますので、前後左右を空けて×印のない席に座ってください。
- ・サーキュレーター等を使って、常時、会場内の換気を行います。
- ・換気と発表用機器の消毒を行うための時間を発表ごと 5 分間用意いたします。
- ・以下に該当される方は研究集会会場に出向いての参加を控えてください。
 - ・ 14 日以内に感染が明らかな方との接触歴がある方

- ・咳・鼻水などの風邪症状や 37.5 度以上の発熱症状がある方
- ・研究会参加後、万一新型コロナウイルスと疑われる症状が発生した場合、速やかに研究委員会 (kenkyu@jslis.jp) までご連絡ください。感染者が発生した場合には、研究委員会から参加者へメールでご連絡いたします。

2021年度春季研究会(青山学院大学)プログラム

2021.4.1 現在

12:30～ 12:50	開会式 第1会場 (E303)	
	第1会場 (E303)	第2会場 (E302)
12:50～ 13:20	* 渡邊晃一朗(東京大学大学院), 宮田玲(名古屋大学), 影浦峯(東京大学), 関根聡(理化学研究所) 句読点などの記号/操作の用法についてのスタイルガイドの分析	中園長新(麗澤大学) 高等学校情報科教員は学校図書館活用をどのように考えているか
換気・消毒		
13:25～ 13:55	* 松井健人(筑波大学) 戦前期日本図書館界におけるドイツ図書館情報の受容:『図書館雑誌』の検討を中心に	高松美紀(東京都立国際高等学校) 日本における国際バカロレア認定校の図書館の実態
換気・消毒		
14:00～ 14:30	* 古隅阿子(放送大学大学院), 三輪眞木子(放送大学) 大学図書館におけるアクティブ・ラーニング・スペースの整備に関する一考察:公立大学図書館の実態に着目して	庭井史絵(青山学院大学) 新型コロナウイルス感染症に対応する学校での学校図書館活動:休校期間中並びに再開後の取り組みと課題
14:30～ 14:55	休憩(25分)	
14:55～ 15:25	安形麻理(慶應義塾大学) 初期印刷聖書におけるタイトルページの特徴	吉井潤(都留文科大学) 図書館専門企業における図書仕入の実態
換気・消毒		
15:30～ 16:00	雪嶋宏一(早稲田大学) 16世紀アントワープにおける近代的書物形態の発展について	三輪眞木子(放送大学), 佐藤正恵(千葉県済生会習志野病院), 山下ユミ(京都府立図書館), 磯部ゆき江(二松学舎大学), 阿部由美子(放送大学) 高齢者のICTスキルとヘルスリテラシー
換気・消毒		
16:05～ 16:35	谷口祥一(慶應義塾大学), 橋詰秋子(実践女子大学短期大学部) NCR2018のRDFデータ化:記述規則とメタデータの接続等による展開	山本順一(放送大学) Society 5.0幻想における公共図書館の再定義:ノルウェー図書館法(2014年施行)を手掛かりとして
換気・消毒		
16:40～ 17:10	安形輝(亜細亜大学) 日本のISBNが付与された本のうち国立国会図書館で検索できない本	

- ・氏名前の*は優秀発表奨励賞授与候補者(自己申告による若手研究者)です。同賞選考委員会が審査し、受賞者を選出します。
- ・このプログラムは暫定版であり、発表論文の提出をもって確定します。
- ・所属は、教職員(常勤/非常勤)・学部生は「機関名」「(大学名)」, 院生は「大学院名」「(〇〇大学大学院)」としました。
- ・会場として使用する教室は変更の可能性があります。

第 69 回（2021 年度）研究大会開催日の決定

研究委員会

第 69 回日本図書館情報学会研究大会は、熊本学園大学（熊本県熊本市）において、2021 年 10 月 16 日（土）、17 日（日）に開催されます。2 日目午後「図書館情報学教育における遠隔授業の可能性と課題」（仮題）をテーマに、シンポジウムを開催します（一般公開の可否は現在検討中）。会員の皆様におかれましては参加をご予定ください。

学会賞・論文賞・奨励賞候補の推薦募集

学会賞選考委員会

2021 年度の日本図書館情報学会賞、論文賞、奨励賞の候補に関する推薦を下記のとおり、募集いたします。自薦・他薦を問いません。多くの会員からの候補の推薦をお待ちしております。

記

1. 賞の種類

- (1) 日本図書館情報学会賞
- (2) 日本図書館情報学会論文賞
- (3) 日本図書館情報学会奨励賞

2. 選考対象

- (1) 日本図書館情報学会賞：本学会の正会員
- (2) 日本図書館情報学会論文賞：本学会の正会員・学生会員が筆頭著者である論文
- (3) 日本図書館情報学会奨励賞：本学会の正会員・学生会員（若手研究者）

3. 選考対象業績

- (1) 日本図書館情報学会賞：正会員によって 2019 年度もしくは 2020 年度（2019 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日）に日本語もしくは英語で発表された単著の図書
- (2) 日本図書館情報学会論文賞：『日本図書館情報学会誌』第 66 巻第 2 号から第 67 巻第 1 号までに収載された、本学会正会員もしくは学生会員が筆頭著者である論文
- (3) 日本図書館情報学会奨励賞
 - a. 『日本図書館情報学会誌』第 66 巻第 2 号から第 67 巻第 1 号までに収載された、本学会正会員もしくは学生会員による単著論文
 - b. その他の研究業績については、本学会正会員により推薦されたもの

4. 選考

学会賞選考委員会において学会賞選考委員会内規に基づき審査し、常任理事会および理事会の承認を得て決定する。

[学会賞選考委員会内規の選考基準の部分の抜粋]

(1) 学会賞選考基準

学会賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

- 1) 単行書として刊行された日本語もしくは英語の学術図書であること
- 2) 単著であること
- 3) 図書館情報学分野を対象とし、一定の学術的体系性をもつ研究成果であること
- 4) 図書館情報学分野においてオリジナリティのある研究成果であること

(2) 論文賞選考基準

論文賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

- 1) 日本図書館情報学会誌の当該年度の対象の号に掲載された優れた論文であること
- 2) テーマの設定、提示された成果にオリジナリティがあること
- 3) 論文の内容、構成、表現について、論文としての完成度が高いこと

(3) 奨励賞選考基準

奨励賞の対象となる業績は以下の基準を満たしていること。

- 1) 日本図書館情報学会誌の当該年度対象の号に掲載された若手研究者による単著論文であること
- 2) 研究テーマの設定が明確で、学術的意義があること
- 3) 研究方法、成果の提示に大きな瑕疵がないこと
- 4) 今後の研究の発展に期待ができること

5. 授賞

2021年度研究大会時に授賞式を行う。

6. 応募・推薦方法

以下の事項を記載した用紙（所定の書式はないが、A4判横書きが望ましい）を6月30日（水）までに必着で電子メールないしは郵送にて送付すること。なお、推薦者の氏名は非公開とするが、選考過程を報告する際に、推薦理由等については一定程度言及することがあり得る。

- a. 著者名
- b. 著作名（書名、論題名等）
- c. 出版社／収録雑誌名・巻・号・頁
- d. 推薦者連絡先（メールアドレス明記）
- e. 推薦理由

7. 応募・推薦先

【郵送】〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学司書・司書教諭課程気付

日本図書館情報学会 学会賞選考委員会 三浦太郎

【メール】 senkou@jslis.jp（学会賞選考委員会）

役員会等の記録

2020年度第5回常任理事会（開催記録）

日時：2021年1月30日(日)13:00～14:30

場所：Zoomによるオンライン会議

出席者（敬称略）：岸田，三浦，青柳，安形，浅石，今井（記録），金井，小泉

欠席者：なし

1. 各委員会に関する報告・協議
2. 2021年度に向けての検討
3. 2021年度の予算策定の方針
4. 2021年度の事業計画
5. 諸活動の日程について

委員会・事務局より

『日本図書館情報学会誌』投稿募集

『日本図書館情報学会誌』の投稿先は以下のとおりです。投稿は随時、受け付けています。投稿に際しては「投稿規程」，「執筆要綱」，『日本図書館情報学会誌』掲載原稿および審査に関するルール」をご参照ください。

すでに会員集会でお伝えした通り，2021年4月1日受付分より「文献展望」が査読つき原稿となり，再査読の回数が現行の「2回」から「原則1回」となります。また，編集委員会では査読者向けのガイドラインとなる「日本図書館情報学会査読綱領」を作成しました。これらについては，学会ウェブサイトでご確認ください。

（編集委員会）

- ・ 投稿先：日本図書館情報学会編集委員会（journal@jslis.jp）
- ・ 『日本図書館情報学会誌』投稿規程 2021年4月1日改訂
<https://jslis.jp/wp-content/uploads/2021/01/tokokitei20210401.pdf>
- ・ 『日本図書館情報学会誌』執筆要綱 2016年10月8日改訂
http://jslis.jp/wp-content/uploads/2018/01/w_out_161008.pdf
- ・ 『日本図書館情報学会誌』掲載原稿および審査に関するルール 2021年4月1日改訂
<https://jslis.jp/wp-content/uploads/2021/01/rule20210401.pdf>
- ・ 日本図書館情報学会査読綱領 2021年4月1日改訂
<https://jslis.jp/wp-content/uploads/2021/03/sadoku20210401.pdf>

視覚障害者への学会誌 PDF 版の提供について

視覚障害者の会員の方に『日本図書館情報学会誌』のPDF版データを提供いたします。ご希望の方は，事務局（office@jslis.jp）までメールでご連絡ください。お心当たりの方は，対象となる会員の方にお声かけいただければ幸いです。事務局より，障碍の程度をお伺いした上で，提供いたします。

（編集委員会）

メールマガジンについて

総務委員会ではメールマガジンを随時、発行しています。掲載・講読希望の方は、総務委員会まで電子メール (somu@jslis.jp) にてご連絡ください。なお、掲載を希望する方は、PDFの添付ではなくメール本文に掲載内容を記してお送りください。

(総務委員会)

2021年度の会費納入について

2021年度の会費払込用紙は6月号の学会誌に封入予定です。クレジットカードでの支払についても6月号の学会誌発送と同タイミングで可能となります。今しばらくお待ち下さい。

未納会費の納入について

2020年度の会費を未納の方はすみやかに納入してください。2019年度までの会費を未納の場合は、2020年度と合わせてできるだけ早く納入してください。なお、会費を3年滞納した会員(学生会員は2年)については、その年度末(3月31日)に会員資格停止の手続きを行います。次年度から会員としての権利を失いますのでご注意ください。

また、学生会員で2021年4月から所属が変わり正会員へ変更となる方については、判明後、すみやかに会員種別の変更手続きを行なってください。会費の金額が2,000円から8,000円に変わります。適正な会費をお支払いいただきますようお願いいたします。

【振り込み先】

ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会

ゆうちょ銀行 019店 口座番号=当座 0045759 口座名義=日本図書館情報学会

なお会費は、下記のサイトへログイン後、クレジットカードによる支払い(もしくは決済)が可能です。

<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/settlement/JSLIS>

ログイン後、「オンライン決済へ進む」を押していただき、クレジットカード情報をご入力いただき、「オンライン決済の実行」をクリックすると決済が完了します。どうぞご活用下さい。

(事務局)

会員情報変更・退会および会員情報管理について

住所、電話番号、所属先、メールアドレス等の変更については、学会ウェブサイトに掲載されているガリレオの会員情報管理システム(SOLTI)から直接変更していただくか、「会員情報変更」のページに掲載されている「会員情報変更申請書」にご記入いただき、事務局 (office@jslis.jp) までメールでお送りください。

また会員種別の変更については、(1)正会員から学生会員への変更の場合、当該年度の4月20日までに事務局に申請する必要があります。それ以降に申請しても、その年度は変更されません。(2)学生会員から正会員への変更の場合、随時、事務局で申請を受け付けます。ただし、受付の時期によっては、正会員の権利の行使が制限されることがありますので、ご注意ください。また、受付後に年会費の差額を申し受けます。

なお、退会については特に書式はありませんので、電子メールにて、退会理由を併記のうえ、事務局 (office@jslis.jp) までご連絡ください。毎年3月20日までに申し出がない場合、翌年度末での退会

となり、1年分の会費請求が発生しますのでご注意ください。

(事務局)

学会受領資料

紙幅の都合により、図書のみ記載しております。(編著者名の五十音順)

- ・ 学校図書館問題研究会 編『学校司書のための学校図書館サービス論』樹村房，2021
- ・ 日仏図書館情報学会 編『書物史研究の日仏交流』樹村房，2021
- ・ ブリュノ・ガラン 著，大沼太兵衛 訳『アーカイヴズ：記録の保存・管理の歴史と実践』白水社，2021
- ・ 山崎茂明 著『発表倫理:公正な社会の礎として』樹村房，2021

会員の皆さまが図書館情報学関係の著作を刊行された際には、可能であれば事務局（相模女子大学金井研究室）まで1部お送りいただければ幸いです。書評対象文献の選定ならびに学会賞選考の際の参考とさせていただきます。

(事務局)

会員異動

新入会員

常任理事会において下記の期間に新たに承認された会員を掲載いたします。なお、2015年3月入会審査分から、入会月は承認日の翌月1日に変更となっています。

2021年2月1日入会者（2021年1月23日確認）

なし

2021年3月1日入会者（2021年2月22日承認）

氏名	所属	会員種別
渡邊 晃一郎	東京大学大学院 教育学研究科 総合教育科学科	学生会員
古隅 阿子	放送大学大学院 文化科学研究科	学生会員

2021年4月1日入会者（2021年3月24日確認）

なし

（敬称略，順不同）

2020年度末退会者（年度途中の退会者はその都度の号で掲載済み）

・正会員（自主退会者25名，会費長期未納による資格停止者5名）

青木 和人	赤瀬 美穂	朝比奈 大作	稲富 明子	林 炯延
上田 洋	江上 敏哲	大城 善盛	大平 奈美	小畑 信夫
加藤 實	漢那 憲治	木戸 之都子	小泉 徹	斎藤 友利子
佐藤 容子	藤澤 和子	鈴木 尊紘	鈴木 尚志	曾村 岳郁
高浪 雅洋	高橋 昇	竹田 咲子	時実 象一	那珂 元
萩原 千代恵	藤原 是明	保坂 勇	前田 知子	毛利 るみこ

・学生会員（自主退会者1名）

沖田 綾子

・賛助会員（自主退会1）

㈱紀伊國屋書店

・団体会員（自主退会）

なし

（敬称略，順不同）

以上